

ファイル操作プログラム



# マイ エクスプローラー

---

Version 1.0.0

利用マニュアル

TECH-BEE

サポートメールアドレス [tech-bee@mail.goo.ne.jp](mailto:tech-bee@mail.goo.ne.jp)

ご意見・ご要望: <http://techbee.blog14.fc2.com/blog-entry-99.html>

# 改定履歴

版	公開日	Version	摘要
第1版	2011/04/24	1.0.0	初版公開

# 目次

---

---

はじめに	1
準備	2
利用方法	3

# はじめに

---

当プログラムは、スレートPCにてファイル操作を簡便に行うことを目的に開発しました。

一般のパソコンでもご利用いただけます。

パソコンでひとつの作業をするために一度に開くフォルダーはせいぜい数カ所であることから、あらかじめ必要なフォルダーを指定しておき、そこだけを手軽に開くことができるようにしました。

# 準備

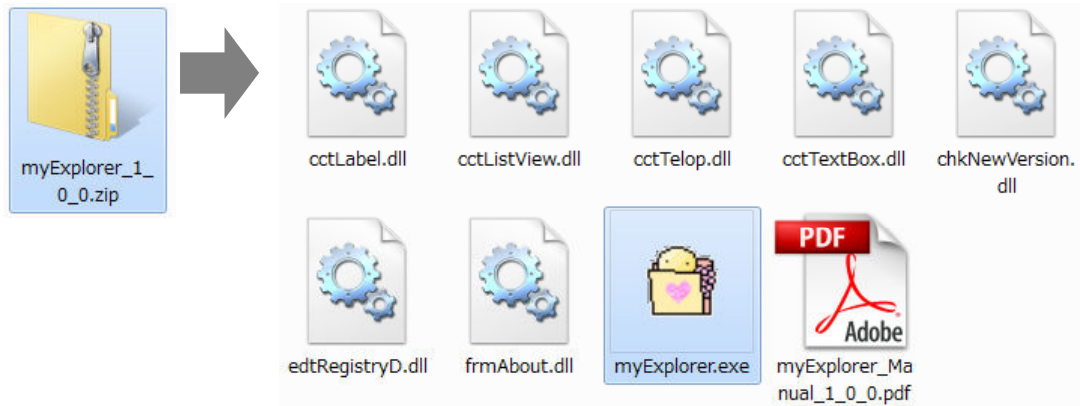
---

## 1 動作環境

- ・ 対応PC Windows2000 SP4, XP SP3, Vista, 7 が動作する PC/AT互換機
- ・ 環境 .NetFramework2.0 以上

## 2 ファイル配置

- ・ ダウンロードしたファイルを解凍します。



解凍した内容は次のとおり

- myExplorer.exe  
当プログラム本体
- chkNewVersion.dll  
新しいバージョンのプログラムを通知する dll
- cctTelop.dll  
テロップによるメッセージを表示する dll
- cctTextBox.dll  
テキストボックスを拡張したカスタムコントロール
- cctLabel.dll  
ラベルを拡張したユーザーコントロール
- cctListView.dll  
リストビューを拡張したカスタムコントロール
- edtRegistryD.dll  
レジストリ読み書き用 dll
- frmAbout.dll  
バージョン情報を表示するためのカスタムコントロール
- myExplorer\_1\_0\_0.pdf  
本マニュアルファイル

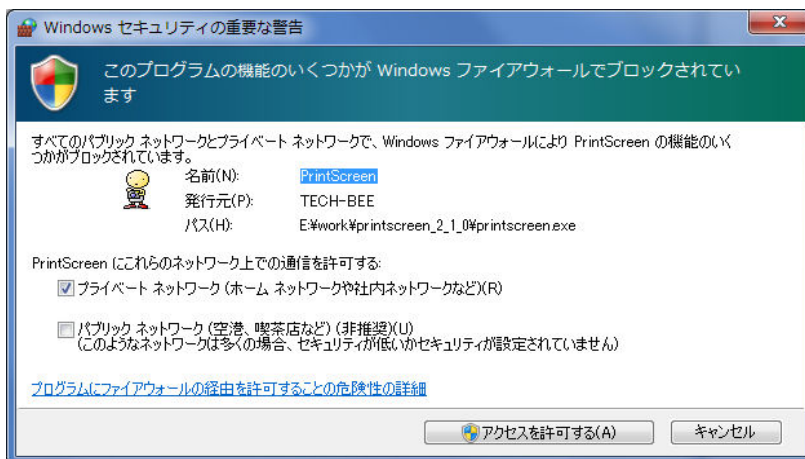
- ・ インストールは必要ありませんので、任意のディレクトリに配置してください

# 利用方法

## 1 起動

- ・ myExplorer.exe をダブルクリックします。

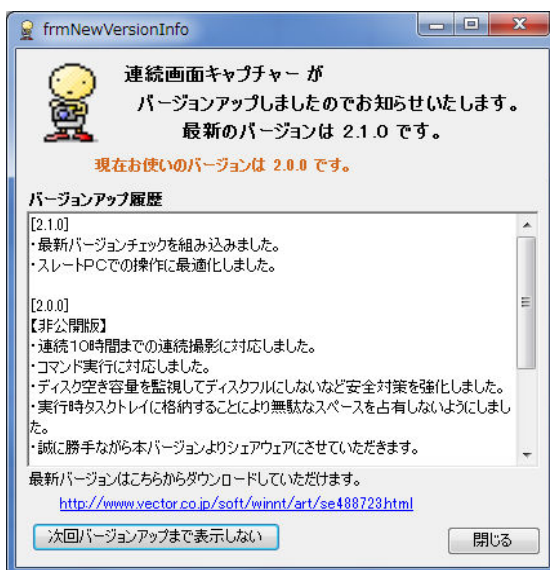
※ 初回起動時にファイアウォールの設定により次のようなエラーメッセージが表示されます。



これはプログラム起動時に最新バージョンの存在確認でインターネットに接続するためです。個別のプログラム単位でのアクセス許可になりますので、本プログラムによりインターネット接続を了承いただければ幸いです。

- ・ 新しいバージョンがリリースされると通知画面が開きます。

※ 新しいバージョンのプログラムがリリースされていないときは表示しません



歴代のバージョンアップ履歴を表示します。

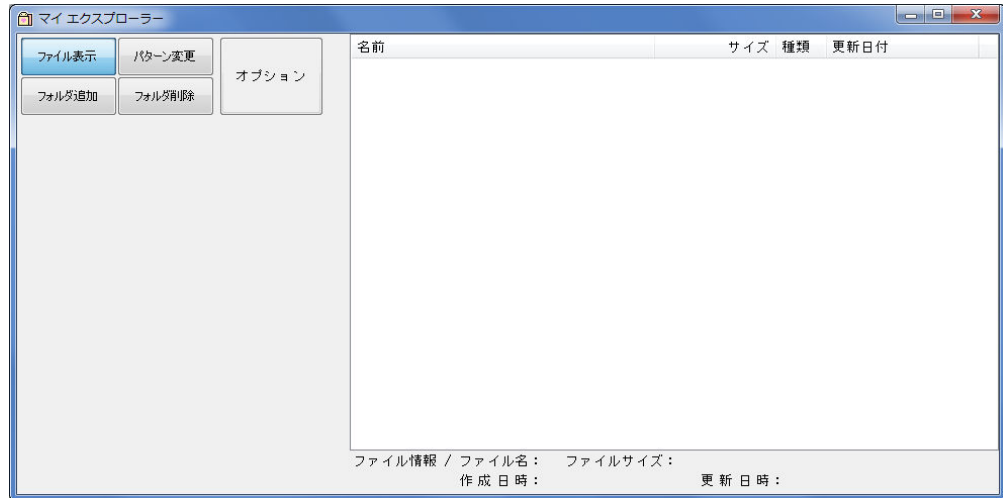
画面下部のリンクをクリックしていただくと最新バージョンをダウンロードしていただけます。

次回バージョンアップまで表示しないボタンをクリックしていただければ次期バージョンアップまで表示しません

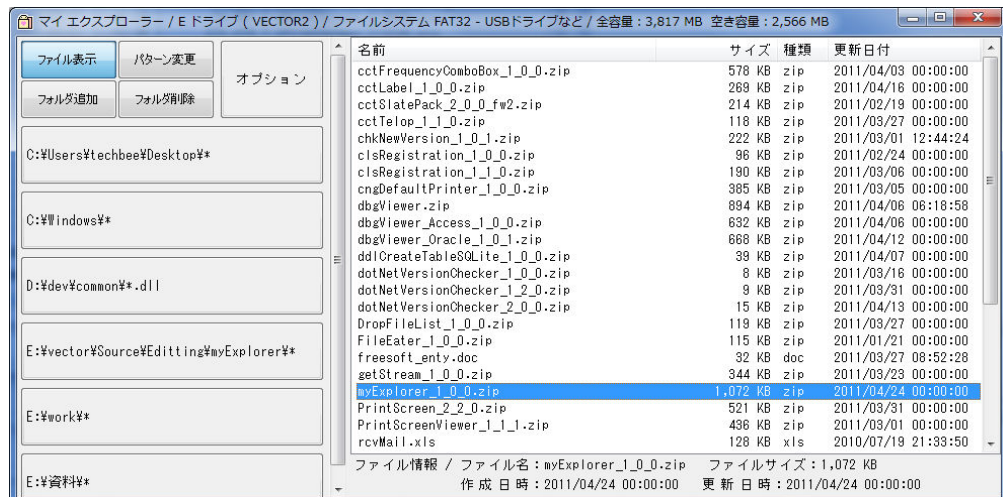
# 利用方法

## 2 画面説明

- ・ 起動時は次のようになっています。



- ・ タイトルバー  
表示するフォルダを指定すると、該当するドライブの情報を表示します。
- ・ 制御ボタン
  - ・ フォルダ追加  
リストに表示するフォルダーを指定するボタンを追加します。
  - ・ ファイル表示  
選択したフォルダーの情報を再取得します。
  - ・ パターン変更  
指定したフォルダーの表示ファイルパターンを指定します。
  - ・ ファイル削除  
フォルダーを指定するボタンを削除します。
  - ・ オプション  
オプション設定画面を開きます。



# 利用方法

---

- ・ 制御ボタンの無い空きスペース
  - ・ 他のファイラー（エクスプローラーなど）からフォルダーをドラッグアンドドロップしてもボタンを増やすことができます。
- ・ フォルダ表示ボタン
  - ・ フォルダ追加ボタンのクリックにより追加し表示します。
  - ・ 追加時に表示ファイルパターンの指定をし、設定内容を表示します。
  - ・ クリックすると設定内容に該当するファイルをリストに表示します。
- ・ ファイルリスト
  - ・ 指定した条件のファイル一覧を表示します。
  - ・ ファイルをクリックすることにより画面下部にファイル情報を表示します。
  - ・ ダブルクリックすることにより、実行形式のファイルを起動します。
  - ・ 関連付けられたプログラムがあるデータファイルをダブルクリックするとそのプログラムによりファイルを開きます。
  - ・ 他のファイラー（エクスプローラーなど）からファイルをドラッグアンドドロップしてファイルをコピーしてすることが出来ます。
  - ・ 他のファイラー（エクスプローラーなど）にファイルをドラッグアンドドロップしてファイルをコピーすることが出来ます。
- ・ オプション画面



- ・ データ再取得方法
  - 現時点でのオプション項目はこれだけです。
- ・ 手動
  - ファイル表示ボタンをクリックした時のみデータを再表示します。
- ・ 定周期
  - 指定した秒数で自動的にデータを再表示します。
  - 画面がちらつきます
- ・ 随時
  - 表示フォルダ内のファイルの状態が変更するたびに再表示します。
  - 判定用のプログラムの仕様だと思われるのですが、変更がなくても画面がちらつくことがあります。